

イベント  
募集数えて  
みよう

家庭の

容器包装プラスチック

使い捨てプラスチック調べ 2022



軽くて強く安価なプラスチックの普及で、わたしたち消費者は多くの恩恵をうけてきました。

しかし一方で、プラスチックの大量使用がマイクロプラスチックによる海洋汚染を

引き起こしたり、焼却時に地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>を排出するなど、

深刻な問題にもつながっています。

こうしたプラスチックのごみ問題を日々の暮らしから考えるスタートとして、

各家庭から実際に捨てられているプラスチックがどれくらいあるかを数えてみませんか？



家族でチャレンジ!

昨年チャレンジされた

組合員さんの声

初めて調べたときにあまりの多さにびっくりしたので、それから意識して生活するようになり、今年は少し減ったように思います。

プラスチック調べにチャレンジし、プラスチックごみだけに限らず、物を購入するときには処分することまで考えて購入することを心がけるようになりました。

プラスチックごみといえば、レジ・ポリ袋や使い捨て食器のイメージが強かったのですが、お菓子の個包装や菓のシートなど、身のまわりにあふれていると気づきました。



ご家庭でごみとして捨てた  
容器包装プラスチックと  
使い捨てプラスチック製品の  
「数」を調べるとりくみです。

調べる期間 11月6日(日)までの  
連続3日以上提出用紙の切  
締 11月11日(金)集約結果の表  
発 大阪消団連のホームページ  
に2023年3月頃に掲載予定※ホームページのURLは、  
お申し込み者に  
別途ご案内します。お申し込みは  
こちらから  
202210008

申込締切 10月1日(土)



調べ方

## 1 調べる期間を決める

- 連続3日以上の日程をご自分で決めて調べてください。

## 2 ごみの種類と数を調べ、記入表に書き込む

- 容器包装プラスチックと使い捨てプラスチック製品をごみとして捨てたとき、  
その数を該当する欄に「正」の字で記入してください。  
(大きさ・重さは無視して、「数」を調べます。)

## 3 提出用紙①②に記入し、提出する

- 提出用紙①にごみの合計数を記入してください。
- 提出用紙②に各項目への回答、感想・意見などを記入してください。

## 4 返信用封筒(青色)に入れて、ポストに投函してください。

- 提出締切: 11月11日(金)まで



## とりくむ際の注意事項

- 1 調べる対象は、「容器包装プラスチック」と「使い捨てプラスチック製品(1回で使い捨てにするもののみ)」です。
- 2 調べる対象となるプラスチックごみは、「燃えるごみ」に出すものと、「容器包装プラスチック」「ペットボトル」に出すものがありますが、捨て方に関わらずすべて数えてください。  
※「容器包装プラスチック」の分別がない自治体では、すべて「燃えるごみ」です。
- 3 どの欄に記入するかの判別は、大まかで結構です。わからないものや迷ったものは「その他」に記入してください。

提出いただいた内容は、個人が特定されない形で集約し、大阪消団連ホームページで発表します。

お問い合わせ

全大阪消費者団体連絡会(大阪消団連) 担当: 大森

TEL 06-6941-3745(平日10:00~17:00)

E-mail o-shoudanren@mb8.seikyou.ne.jp

参加いただいた方に  
とまとちゃんグッズをプレゼント!